

実務経験豊富な講師のテクニックを学べる！

品質工学の4大手法実践基礎セミナー

～品質工学4大手法である機能性評価、パラメータ設計、オンライン品質工学、MTシステムに的を絞って学ぶ～

【講師の想い】

4大手法とは、市場問題を未然に防ぐ手法であり、品質とコストのバランスをとる手法であり、寿命試験を短縮し、開発期間を短縮する手法です。田口博士はそれらを具体的な手順として我々に提示された。それらの手法を活用することで、技術者は自らの仕事を楽にし、自由な時間を増やすことが可能となる。そのことを、タグチメソッドを知らない技術者にお伝えしたい想いから本セミナーを企画した。

【下記でお悩みの技術者にお勧めです】

- ①日々、市場品質問題に追われている方 ②コスト削減と品質改善の板挟みになっている方
③与えられた開発期間の短さに悩んでいる方 ④長期間にわたる寿命試験や劣化試験で苦しんでいる方

講師：芝野 広志 氏 (有)アイテックインターナショナル シニアコンサルタント

大阪府出身

1980年 大阪市立大学工学部電気工学科卒 ミノルタカメラ株式会社(現、コニカミノルタ株式会社)に入社

OA機器開発、生産技術開発、品質工学の社内普及技術人材育成に従事

2015年 コニカミノルタ株式会社を退職 翌年TM実践塾を設立

2016年 (有)アイテックインターナショナル シニアコンサルタントとして活躍。現在に至る。



講義内容

【1日目】

1. 品質工学の概要

- 1)品質工学のねらい
2)品質工学の期待効果
3)品質工学の3要素(SN比、直交表、損失関数)

2. 機能のばらつきを計る機能性評価

- 1)品質と機能
2)機能性評価の進め方
3)機能性評価の演習

3. パラメータ設計による機能改善

- 1)パラメータ設計のねらい
2)パラメータ設計の進め方
3)パラメータ設計の演習(解析ツール使用)

【2日目】

4. 生産工程、仕入れ先の技術力を計る

- オンライン品質工学
1)損失関数の意味と求め方
2)仕入れ先の技術力評価の方法
3)検査設計の考え方と進め方

5. ものづくり分野のAI、MTシステム

- 1)MTシステムの概要
2)MTシステムの進め方(MT法、T法)
3)MTシステムの演習(解析ソフト使用)

6. まとめと質疑応答

開催日時	2024年10月17日(木) & 18日(金) 9:30～16:30
受講対象	開発・設計・品質保証・生産技術・製造部門の技術者(品質工学初学者歓迎)
配信システム	Teams
受講者準備	筆記用具, Teams視聴可能なPC(Excelインストール済)
参加料	1日目or2日目のみ参加28,600円(税込)／人, 2日間参加時:52,800円(税込)／人
その他	・パラメータ設計演習で使用する解析ツール(Excelファイル)はテキストと一緒に提供します ・MTシステム演習で使用するソフトはアングルトライ側のMTRT-AddIns-Allのソフト(弊社より貸与)を使用します。 ※本ソフトウェアは研修当日までにPCへインストールが必要です。お申し込み後にインストール方法などご案内致します。

参加申込み表

受付締切:10月10日(金)

定員:20名

FAX(052-917-0712)orメール(info@iteq.co.jp)にてお願いします。

- ・定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
- ・お申し込み後、ご請求書と会場案内図を郵送にてご送付いたします。
- ・お支払いは請求書記載の弊社指定口座に銀行振り込みにてお支払いください。
- ・お申し込み後のキャンセルはできませんので、代理の方のご参加をお願いします。

参加日: 10/17に参加 10/18に参加 10/17&18の2日間共に参加 (※参加希望日にレ点チェック)

会社名: _____

住所: 〒 _____

所属/役職: _____

氏名: _____

E-mail: _____

TEL: _____



URL <http://www.iteq.co.jp>

E-Mail info@iteq.co.jp

TEL:052-917-0711 FAX:052-917-0712

有限会社アイテックインターナショナル

〒462-0844 愛知県名古屋市中区清水3-8-5

担当: 江平・舟山